

# クオーツ 報時付掛時計 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。  
お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
お読みになった後もお手元に保管して、必要に応じてご覧ください。

製造  
発売元 **リズム株式会社**〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地12  
https://www.rhythm.co.jp

## アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合は、当社お客様相談室にご相談ください。保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。

- 修理部品の保有について  
電子回路や歯車などの修理用性能部品は製造打ち切り後、7年間を基準に保有しています。ただし、ケースなどの外装部品の修理には、類似代替品の使用や現品交換で対応させていただくことがあります。
- 修理可能期間について  
無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料での修理が可能です。ただし、修理内容や送料などにより修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

この製品のサービスおよび技術サポートは日本国内でのみ利用可能です。  
Service and technical support for this product are available only within Japan.

## お手入れについて

- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- ケースなどの汚れ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。
- 静電気により、時計や掛けた壁面が汚れることがありますので、定期的に汚れを落としてください。

## 時計、電池の廃棄

- お住まい地区自治体の指定に従ってください。
- 製品を廃棄するときは、電池と本体を分別して、使用済みの電池はゼロハンテープなどで絶縁してください。

(Y2012)

## 安全にお使いいただくためにはじめにお読みください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。  
必ず守ってください。

- 図記号の説明** ○は、禁止(してはいけないこと)を示しています。  
●は、指示する行為を必ず守ることを示しています。

### 警告 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容

- 誤飲を防止するため、小さな部品や電池は、幼児の手の届かぬ所に置かない  
万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

- 電池からの液漏れや発熱、破裂を防止するために、次のことを守る
  - 電池に傷をつけない。
  - 電池を分解しない。
  - 電池をショートさせない。
  - 電池を充電しない。
  - 電池を加熱しない。
  - 電池を火の中に入れてない。

- 梱包用のポリ袋をかぶらない  
窒息する恐れがあります。
- 電池の液漏れが起きたときは、素手でさわらない
  - 目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療を受けてください。衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗い流してください。アルカリ乾電池の場合、失明や炎症などの障害が発生する危険性が高くなります。
  - 電池を外して漏れた液を布や紙でよくふき取ってください。修理が必要なときは、お買い上げの販売店または当社お客様相談室にご相談ください。

### 注意 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容

- 電池の⊕⊖を正しく入れる  
液漏れや発熱の原因となり、けがや故障の原因になります。
- 強い振動や衝撃を与えない  
故障や破損の原因になります。
- 浴室やサウナ、温室など、高温・高湿になる所では使わない  
さびや故障の原因になります。
- ぬれた手でさわらない  
さびや故障の原因になります。
- 分解や改造をしない  
けがや故障の原因になります。
- 下記のような場所では使わない  
性能の低下や部材の変形、変色、劣化、故障の原因になります。
  - 直射日光が当たる所。
  - 暖房機器からの風が当たる所。
  - 温度が-10℃以下または+50℃以上の所。
  - 火気のそば。 ●ほこりが多く発生する所。
  - 強い磁気を発生させる機器のそば。
  - 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
  - プール、温泉場などガスの発生する所。
  - 調理場など多くの油を使用する所。
  - ゴムや軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、色移りや付着、変質をすることがあります。

取扱説明書にそった正常な使用状態において、万が一保証期間内に故障がおきた場合、本保証書を添えて時計お買い上げの販売店にご持参ください。無償で修理・調整いたします。尚、本保証書の発行によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。この保証書は、お買い上げ店で発行いたします。  
必ず※印欄の記入・捺印をお確かめのうえ大切に保管してください。保証書は再発行いたしません。

|                    |       |   |   |   |        |
|--------------------|-------|---|---|---|--------|
| ※品名・型番             |       |   |   |   |        |
| ※保証期間              | お買い上げ | 年 | 月 | 日 | より 1年間 |
| お客様ご氏名             |       |   |   |   | 様      |
| ご住所                |       |   |   |   |        |
| TEL ( ) -          |       |   |   |   |        |
| ※販売店印(住所、店舗名、電話番号) |       |   |   |   |        |

- 部品の保有期間などアフターサービスについては、取扱説明書に記載してあります。
- この保証書は国内のみ有効です。  
This guarantee is valid only in Japan.
- ご記入いただきました個人情報、時計の修理・調整に関するご連絡に利用させていただきます。

※印は販売店記入

■販売店の方へ  
この保証書は、お客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするためのものです。ただし、貴店で別に保証書を発行する場合は、この限りではありません。  
※印は販売店記入

## 保証について

※送料・出張料は、実費をいただきます。

■次のような場合には、保証期間中でも有料修理になりますので、ご注意ください。

1. 保証書のご提示がない場合。
2. 保証書の※欄に記入・捺印のない場合、字句を書きかえられた場合。
3. お買い上げ店以外の販売店にご依頼の場合。
4. お客様のお手元に渡ってからのお取り扱いや輸送での落下など異常な衝撃による故障、または損傷。
5. 天災・火災または異常な塩分・酸・蒸気・熱・有毒ガスなどの影響による故障、または損傷。
6. お客様による修理・改造などが原因で故障した場合。
7. ご使用中に生じる外観上の変化(ケースなどの小キズ)。
8. 電池の交換。

## お問い合わせ先

## お客様相談室 0120-557-005

(フリーダイヤル)  
受付時間 9:00~17:00(土日、祝日および当社休日を除く)

お問い合わせに際しては、製品番号(型番)をお伝えください。 例:4MJ000

この取扱説明書を許可なく複製、変更することを禁じます。本製品を使用することによって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなんら責任を負いかねますのでご了承ください。

## 電池のご注意 (電池の正しい使いかた)

### 電池のご使用上のポイント 正しく使って事故をなくしましょう

- プラス(+)、マイナス(-)を間違えない。
- 長期間使用しないときは電池を取り外す。
- 電池に表示されている使用推奨期間内に使う。
- 時計が動いていても定期的に交換する。
- 時計が止まったらすぐに電池を取り外す。
- 幼児の手の届かない所に置く。

### 電池の種類について

- アルカリ乾電池とマンガン乾電池は形状的に互換性があり、一般にアルカリ乾電池のほうが長持ちします。
- 一般に充電式の電池は電圧が低く、時計には不向きですので使用しないでください。

### 電池の寿命について

- 付属の電池は、お試用として工場を出荷するときに入れていますので、製品仕様より短い期間で電池切れになることがあります。
- 温度などの使用条件により、電池寿命が製品仕様より短くなる場合があります。

## おもな製品仕様

使用環境温湿度 0 ~ 40℃、85%RH以下 \*結露しないこと

時計機能 クオーツ

時間精度 平均月差±20秒 温度が5~35℃のとき

推奨電池 単2形アルカリ乾電池 LR14 1.5V 1個

電池寿命 約1年 報時17回/日

報時機能 毎正時に報時する

報時精度 毎正時に対して±1分以内

報時音 数取り(ふいご式)+オルゴール

暗所自動鳴り止め 明暗センサーに連動して暗になると報時停止

音量調節 なし

オルゴール 18弁シリンダーオルゴール 「美しく青きドナウ」

振子 装飾用

防滴防塵機能 なし

※手作り部分がありますので、形状や色合いが個々の商品により異なることがあります。

※付属の乾電池(マンガンまたはアルカリ)は、動作確認のためのお試用です。工場出荷時に同梱してありますが、製品仕様より短い期間で電池切れになることがあります。使用する電池は、お試用電池の種類に関わらず、「おもな製品仕様」に記載の推奨電池をお求めください。

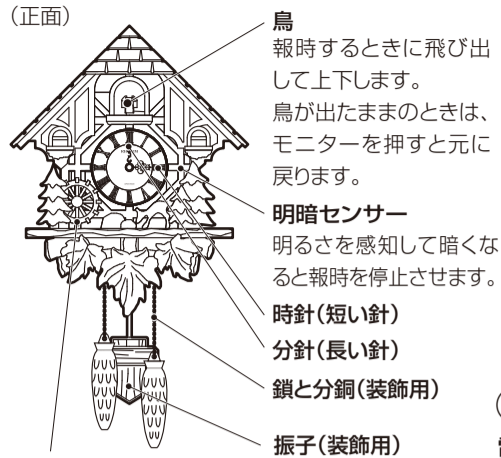
※表記の電池寿命は、新たに「おもな製品仕様」の推奨電池に交換した場合に適用となります。

※製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

付属品 お試用電池 1個、木ねじ 1個、振子 1個、分銅 2個、取扱説明書・保証書 本書

## 各部の名称と役割

◎図は操作説明用ですので実際の商品と異なることがあります。

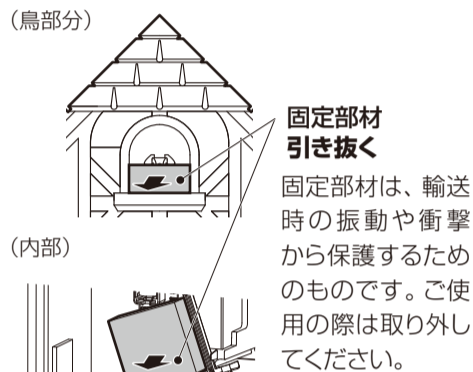


水車飾り  
オルゴールが鳴っているときに回転します。

### 注意

時計、鳥、水車飾りに触れない  
禁止 時間違い、破損、故障の原因になります。

### 1 固定部材を取り外す

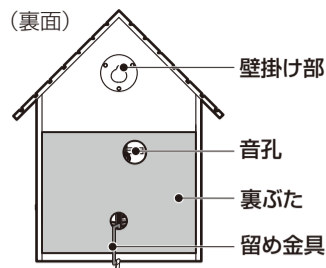


単2形アルカリ乾電池(推奨)

### 4 電池をセットする

◎側を先に入れて、◎側を押し込んでください。手前が◎側です。

注意 電池の◎を逆向きに入れると液漏れ、発熱、破裂の原因となります。



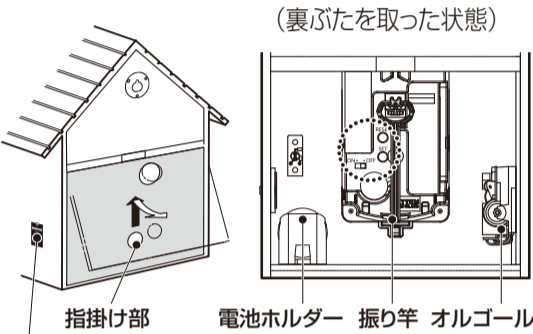
※留め金具は輸送するときのみ必要です。ご使用の際は、取り外してください。

### 3 8 裏ぶたの着脱

電池を入れるときや報時機能を設定するときは、裏ぶたを着脱してください。

取り外す：指掛け部に指を入れて、上に持ち上げ、手前に引く。

取り付ける：裏ぶたを本体の上部に押し込んでから下部の溝に入れる。



(操作部)

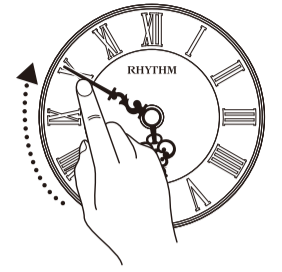
- RESET(リセット)  
電池をセットした直後に押してください。
- SET(セット)  
報時回数を修正するときに使います。
- 報時ON/OFFスイッチ  
報時機能を使うときはON、使わないときはOFFにします。
- モニター(時計側面に配置)  
報時を試聴するときに使います。

## 使いはじめるとき(電池を交換するとき)

正しく報時させるために、必ず手順に従ってください。

- 固定部材を取り外す
- 分針を必ず右周りに回して5時50分に合わせる
- 裏ぶたを取り外す
- 電池ホルダーの◎◎表示に合わせて電池を入れる  
電池を入れると報時を始めます。

### 分針を必ず右周りに回す

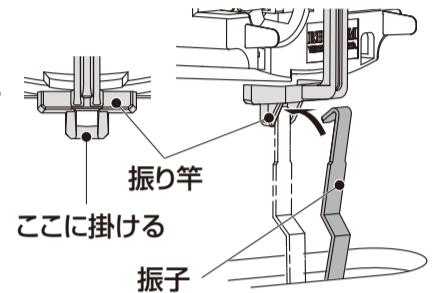


時計を手で回さない  
禁止

- RESET(リセット)を押す  
○RESETを押すと“5時”の報時にセットされます。  
○誤作動を防ぐために、電池を入れた後は必ず押しってください。  
○報時をしていてもRESETを押すことができます。

- 分針を必ず右周りに回して現在時刻に合わせる  
○反時計回りに分針を回すと表示時刻と報時がずれることがあります。  
○報時をしていても時刻を合わせることができます。

### 振り子の取り付け

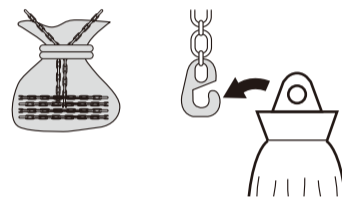


### 7 報時ON/OFFスイッチを設定する

ON:報時する OFF:報時しない

詳しくは「報時機能について」をお読みください。

- 裏ぶたを取り付ける
- 時計の掛けかたに従って時計を掛ける
- 振り子を取り付ける
- 分銅を取り付ける  
鎖の袋を取り除き、フックに分銅を取り付ける。



### 注意

時計を掛けたり、取り外したりするときに、振り子や分銅を付けたままで行うと人や家具に当たり、けがやきずの原因になります。

## 設定をしているときの報時について

- 電池を入れた直後やRESETを押した後に5回鳴ります。
- 暗い所では、4~6の操作をしても報時をしません。
- 報時ON/OFFスイッチがOFFのときは6では報時をしません。
- 報時回数は、分針が12時位置(0分)を通過するたびに1回増えます。針が反時計回りで通過しても増えますので、時刻を合わせるときには、必ず時計回りに針を回してください。

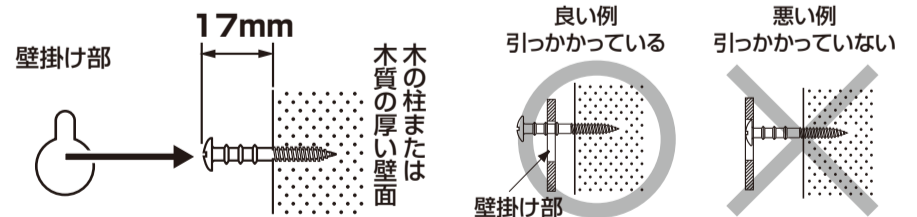
## 時計の掛けかた

注意 掛けかたが不適切な場合、時計が落下する危険があります。

- 掛けたときは、上下、左右に軽く動かして、壁掛け部に掛け具(木ねじ)がしっかり掛かっていることを確認してください。
- 垂直に掛けてください。傾くと掛け具から外れるおそれがあります。
- 市販の掛け具を使用するときは、壁掛け部にしっかり掛かるものを選んでください。
- ドアを開閉するときの振動が伝わらない所に設置してください。
- 掛け部以外に掛けないでください。
- 振り子や分銅を取り付けた状態で、時計を壁に掛けたり、壁から取り外したりすると振り子や分銅が揺れて壁面や家具などに当たり、傷をつけることがあります。
- 小さなお子様が振り子や分銅がさわれない位置に時計を掛けてください。振り子や分銅を引っ張ると時計が落下する危険性があります。

## 木の柱または木質の厚い壁面の場合

- 付属の木ねじを使用できる場所は、木の柱または木質の厚い壁面です。
- 木ねじは下図のとおり、壁面にしっかりねじ込んで固定してください。



## その他の壁面の場合

- 石膏ボード、コンクリートなどの壁面に掛ける場合は、壁の材質・構造と時計の重量に合った、市販の掛け具をご使用ください。その際、粘着式や吸盤式は時計が落下する危険がありますので、使用しないでください。

## 故障かな?

| 症状                | 原因と処置                                      |
|-------------------|--|
| 報時の動きや音がゆっくりしてきた。 | 電池の電圧が低下すると動きが遅くなり、音色に影響を与えます。電池を交換してください。 |
| 報時音に違いがある。        | 音源のふいごの和紙部分は手作りなため、音色には個体差があります。           |
| 報時のときにふいご以外の音がする。 | 鳥やふいごを動かす機構の音です。故障ではありません。                 |

## 報時機能について

報時は、毎正時に数取りした後にオルゴールを奏でます。

報時の音量は調節できません。

### 1-1. 報時スイッチの設定

ON 毎正時に報時します。

時刻に対応した数だけ鳴り、その後オルゴールが鳴ります。

※暗くなると明暗センサーが反応して、報時を停止させます。昼間や夜間照明されているときでも、明るさが不足すると明暗センサーが反応します。

OFF 鳴りません。

### 1-2. 報時音の試聴について

モニターボタンを押すと表示時刻に対応した数だけ鳴ります。たとえば、10時9分を指しているときは10回鳴ります。その後オルゴールを奏でます。

### 1-3. 報時回数の修正について

時刻と報時回数が違っているときは、次の2つの方法で修正することができます。

#### -1. SETボタンを使用して修正する

SETボタンを1回押すと報時回数が1回増えます。報時回数が12回のときに押すと1回に戻ります。

#### -2 「使いはじめるとき」に従って時刻を合わせ直す。

## 電池の交換について

注意 電池の液漏れにより、時計の修理や壁面の修繕などに費用が発生することがあります。

電池の液漏れや発熱、破裂を防止するために次のことをご守りください。

- 時計が停止したときは、すぐに新しい電池に交換するか、電池を取り出す。
- 時計が動いていても1年に1回定期的に交換する。

※報時を使用しないと電池は長持ちしますが、液漏れが発生しやすくなりますので、定期的に交換してください。

